

令和4年度第1回羽島市健幸づくり施策検討委員会 ご意見・ご質問への回答

No.	質問・意見	内容	回答	担当課
1	意見	<p>【アンケートによる問題点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・妊娠中に半数の方が心身に不調を感じておられる。 ・妊娠中においても少数ではありますが、喫煙・飲酒がある。 ・ストレスを感じる人も多い。 <p>などがわかって、とても良いと思います。</p> <p>ただ、ストレスを感じる時は、どんな時で何にストレスを感じるのか？のアンケートがあっても良いと思いました。</p> <p>このアンケートによって問題解決できる健幸事業がある事は素晴らしい事と思います。</p> <p>健幸（健康）づくりに関わる取り組みの実績に対しては、コロナ禍の中で、数値が減っている事業や中止している事業は、止むを得ないと思います。</p> <p>コロナが収束して健幸事業が促進し色々な問題点を解決出来ると良いですね。</p>	<p>コロナ禍、withコロナにおける健幸づくり事業について次期計画の中で検討していきます。</p>	子育て・健幸課
2	意見	<p>できる限り紙の配付はやめ、ホームページなどを利用したペーパーレス化を進めて欲しい。</p>	<p>今後の会議資料の配布について、各委員の通信環境に応じた情報提供の方法について改善していきます。</p>	子育て・健幸課
3	意見	<p>【前回のこと】</p> <p>自殺を考えている人が電話をすと思えません。</p> <p>「#自殺」「#自殺の仕方」→思いをぶちまけてみませんか？いきなり知らない人に悩みを話せますか。</p>	<p>自殺対策の効果的な方法を検討していきます。</p>	子育て・健幸課
4	意見	<p>【母子健康意識調査】</p> <p>指導事項連絡カードを知っていただくには、母子健康手帳を渡す時に工夫できないものでしょうか。</p>	<p>就労している妊婦には、母子健康手帳交付時に必ず指導事項連絡カードを提示し、周知していきます。</p>	子育て・健幸課

令和4年度第1回羽島市健幸づくり施策検討委員会 ご意見・ご質問への回答

No.	質問・意見	内容	回答	担当課
5	意見	<p>【母子健康意識調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気軽に遊べる児童館があるといいと思います。 <p>コロナ禍で困難かもしれませんが、母子同士が自然と顔見知りになれたり、どなたかが利用している時に保健師の方やボランティアの方が何気なく話し相手になっているとストレスの軽減にもなると思います。</p>	<p>市には気軽に集える場所として、児童センター（児童館）と4か所の地域子育て支援拠点があります。保育士が子育てに関する相談や絵本の読み聞かせ等を実施しています。また、保健センターでは保健師、管理栄養士、歯科衛生士、助産師が乳幼児相談を実施しています。</p> <p>コロナ禍においても、母親同士が顔見知りになれる、子育てや健康の専門職種に気軽に相談できる方法を検討していきます。</p>	子育て・健幸課
6	意見	<p>【市民健康意識調査】</p> <p>調査に協力、返答される方は、検診を受けていたり、日頃から健康に気をつけておられる方だと思います。</p> <p>逆に検診を受けない方の理由を考えた方がいいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面倒（決められた日時、食事制限、場所への移動、忙しい） ・後のこと（何か見つかったらお金がかかる、医者へ行くのが面倒、必要とされていないからいつ死んでもいい。） 	<p>委員のご意見のとおり、アンケートの返送をいただけない方の理由は、「興味、関心がない、面倒である、忙しい、アンケートに答える状況でない」等様々な理由があると考えられます。これまでに検診を受診したことがない人へのアプローチの方法について今後も引き続き検討していきます。</p>	子育て・健幸課
7	意見	<p>【市民健康意識調査】</p> <p>羽島市ならではの食べ物、郷土料理（どうして必要なのか）、どれもピンとこない。</p> <p>羽島市としてしっかり打ち出した方がいいと思います。（家庭科の調理実習を利用したり）</p>	<p>郷土料理を伝えていくことは、食育推進のひとつの取り組みです。現在、学校給食の献立表や保健だより、食育だより等を利用し、郷土料理をはじめ食育の普及啓発を行っており、今後も引き続き実施していきます。</p> <p>羽島市の郷土料理として「レンコン」を使用した料理、みそぎ団子が岐阜県のホームページで紹介されています。</p>	子育て・健幸課

令和4年度第1回羽島市健幸づくり施策検討委員会 ご意見・ご質問への回答

No.	質問・意見	内容	回答	担当課
8	意見	<p>心身の健康のもとにはストレスをとりのぞくことと思われる。 趣味をもつこと（目的）スポーツ、文化的なこと、個人差があるので、自分でいろいろやってみることが必要であり、結果にとらわれない。 ストレスは精神的な面が強いのではないか？ 病気につながっていくことも考えられると思う。 （年代によって解釈の仕方も違ってくると思うが）</p>	<p>こころの健康について次期計画の策定の折に検討させていただきます。</p>	子育て・健幸課
9	意見	<p>【睡眠の質】 この問いは、本人の感覚的なものであり、妥当だと考えにくい。高校生や中学生、小学生期では、睡眠時間や睡眠時間帯の調査が妥当だと考えます。 それは、ストレス感や朝食摂取、肥満などのアンケート項目もあるが、睡眠時間帯や睡眠時間の影響は大きい。特に、スマートフォン等の携帯、使用状況から、起きている時間が長く不健康な状態が続いていると推測される。具体的な時間や時間帯の数値から読み取れることや関連性が明確になってくるように思う。</p>	<p>今後のアンケート調査の参考とさせていただきます。</p>	子育て・健幸課
10	意見	<p>【中学3年生の薬物乱用の有害性の知識について】 保健体育科で実施とあるが、必ず取り扱っているが、学習する時間の取扱は少ない。しかし、各学校では、毎年、薬剤師や保護司、警察官などを講師にお招きして、講演会や研修会は実施している。（発達年齢への配慮から、対象学年を決めて実施するケースが多い。） また、専門家による講演会などの実施が必要というご提案なので、市の方で、計画的に組み入れることも可能だと思います。（小、中、高とも）</p>	<p>中学3年生の薬物乱用の有害性について知っている割合が減少しているため、授業、講演会を継続して実施していくことに加え、より知識を深めるための工夫について今後も検討していきます。</p>	学校教育課
11	意見	<p>【避妊方法・性感染症の知識の有無】 両方のグラフの傾向は似ている。 中学生にも調査項目として挙げる必要がある。 性教育分野の一環として、必ず、中学校でも扱っている。課題は、低年齢層へのアプローチと認識や自覚を高めることにあると考えます。この内容についても、毎年、保健体育科は勿論、講師を招聘しての講演会形式も実施しています。 しかし、頻度は少ないので、保健師さん方の巡回などが計画的に実施されると助かります。学校では、養護教諭も携わっています。 家庭教育分野への市としてアプローチや啓発体制の構築も強化する必要を感じています。</p>	<p>低年齢層への性教育、その在り方について今後の検討とさせていただきます。</p>	学校教育課

令和4年度第1回羽島市健幸づくり施策検討委員会 ご意見・ご質問への回答

No.	質問・意見	内容	回答	担当課
12	意見	<p>【健幸（健康）づくりに関わる取り組み（平成29年度～令和3年度）】</p> <p>①表内について 「令和4年度以降の取り組み」欄の記載内容で、さらなる取り組みが記載されている事業の箇所でも、「今後の方針」欄では、「現状維持」とあるので、この意味合い（兼ね合い）が理解できない。</p> <p>②「現状維持」が多く、拡充欄での記載がとても少なくなっているのは、調査結果が概ね、良い方向だという捉えだと認識して良いのか。また、次年度からの制度設計を仕組む際には、「目標値」が必要な事業もあると考えます。</p>	<p>①「拡充」事業は、対象者を拡大する、事業内容を拡大する、助成内容を拡大する場合であるため、更なる取り組みの記載がある場合でも、今後の方針は「現状維持」となっています。</p> <p>②計画の評価を行う項目について、目標値の設定が必要な事業については、時期計画策定時に検討していきます。</p>	子育て・健幸課
13	意見	<p>【元気はしま21について】</p> <p>掲載されている様々な調査結果グラフがありますが、いつの調査結果なのか、記載のあるものと無いものがある。何かと見比べたり、現状を認識したりするにはやや情報不足だと感じました。</p>	次回、計画策定時は、詳しく記載していきます。	子育て・健幸課
14	意見	<p>【最終評価(3)結果の概要】</p> <p>成人・高齢者の健康づくり 「歯の健康」において 基準値との比較による悪化の多さが目立っております。歯周病は、糖尿病をはじめとする各種疾患だけでなく、歯周病による歯の喪失は高齢者フレイルや認知症にも影響を与えていると言われています。</p> <p>一方で、資料2 健康づくりに関わる取り組み状況11ページでは「青壮年期歯科健康診査」及び「成人歯科健康診査」の今後の方針で「現状維持」とされています。新型コロナウイルス感染症の影響も考えられますが、より受診しやすい環境整備が求められるのではないのでしょうか。「令和4年度以降の取組み」および「今後の方針」について今一度ご検討いただきますようお願いいたします。</p>	<p>歯周病は全身の健康に大きな影響を与えることを十分認識し、今後も啓発や歯科健康診査の受診率向上に努めます。</p> <p>令和5年度の事業については、第2回健幸づくり施策検討委員会での審議を予定しております。</p>	子育て・健幸課
15	意見	<p>【最終評価報告に関して】</p> <p>う蝕の無い3歳児の割合は上昇しているが、これは全国的に見て同等の数値であり当たり前。この残り数%に対していかなる対応をするかの検討が必要。10か月健診時での萌出歯の状態を確認して、口腔環境に問題がある子供の早期抽出も必要と考える。より低年齢からのアプローチの必要性を検討。</p>	3歳児のう蝕が無い児を100%に近づけるようより早期からのアプローチの方法について次期計画策定に向けて検討していきます。	子育て・健幸課

令和4年度第1回羽島市健幸づくり施策検討委員会 ご意見・ご質問への回答

No.	質問・意見	内容	回答	担当課
16	意見	<p>【最終評価報告に関して】</p> <p>【歯の健康】</p> <p>歯周病の状態はいわゆる歯周病健診（羽島市では成人歯科健診）からのデータの使用と思われるが、他のデータの母数は明記されているが人口当たりどの程度の母数からのデータでしょうか？無作為抽出ではなく、歯科医院へ受診し、自ら健診を希望した対象者であり、バイアスがかかった状態と思われるが？国の指針通りだとしても疑問がある。単純に4mm以上のポケットを有した方全てを進行した歯周炎と判断して良いのか？</p>	<p>委員ご指摘のとおり、歯周病の状態は、成人歯科健診の受診者かつ該当する年齢の方のデータです。これは計画の中間評価時と同様の評価で行いました。</p> <p>4mm以上のポケットについては、厚生労働省歯科口腔保健の推進に係る歯周病対策ワーキンググループの令和4年7月15日開催の資料の中でも進行した歯周病との記載がありましたが、次期計画策定時には目標値やその指標について検討していきます。</p>	子育て・健幸課
17	意見	<p>【健幸づくりにかかわる取り組み】</p> <p>成人歯科健診において、60、65、70歳時に口腔機能検査を行う事業は他市町にはみられない進んだ事業でありがたい事ですが、日本老年歯科医学会が口腔機能低下症の診断基準の見直しを行うことよりも判断して、より早い時点でのオーラルフレイル状態を把握することは介護予防事業の観点からも重要で、50、55歳にまで拡大されることを期待しています。ちなみに、愛知県では某町の住人を対象に行った調査で40歳時点から口腔機能低下を示す結果も出ている。</p>	<p>今後の歯科保健事業につきまして、次期計画策定の参考とさせていただきます。</p>	子育て・健幸課
18	意見	<p>総合型地域スポーツクラブでは、理念として幅広い年代層にスポーツを楽しんでもらう事を目的としています。今回の評価報告で感じた事は、市各課、市内各団体が個々に健幸（健康）づくりに取り組んでいる事です。</p> <p>案として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 健幸づくり推進員や健幸づくりサポーターが学んだことをクラブと一緒に各地域に広める。 2 似かよった事業があれば集約する。 3 （具体的な案ですが）廃止される「健幸フェスティバル」と例年、同時期に開催される3つの市内の3クラブが実施する「ファミリー・スポーツ・フェスティバル」を組み入れる等を検討したらどうでしょうか？ 	<p>総合型地域スポーツクラブとの取り組みについて次期計画策定の折に検討させていただきます。</p>	子育て・健幸課

令和4年度第1回羽島市健幸づくり施策検討委員会 ご意見・ご質問への回答

No.	質問・意見	内容	回答	担当課
19	意見	「メタボリックシンドローム該当者割合、HbA1c6.5以上の割合、高血圧の割合が増加」「肥満者（BMI25以上）の割合の増加」のように、生活習慣病の発症・重症化予防に関連する健康指標の項目は悪化がみられる一方で、生活習慣に関する項目は、「20～64歳男女の運動習慣者の割合」は増加していたり、「喫煙者割合」は減少しているという結果が確認できました。生活習慣病に関連する健康指標の項目の悪化には、どのような要因が影響していると考えられるでしょうか。評価項目からのみでは見えにくいかと思いますが、日頃の保健活動を通して把握している市民の生活実態との関連を分析しておくことで、次の計画策定に活かすことができると思います。p17に市民への啓発の取り組みの必要性が示されていますが、どのような内容を啓発するとよいのか、市民の実態に即した具体的な取り組みにつながれるとよいと思います。	羽島市の課題を改善するための具体的な取り組みを次期計画策定の折に検討していきます。	子育て・健幸課
20	意見	「ゆったりとした気分で子どもと過ごせる時間がある保護者の割合」や「育児について相談相手のいる母親の割合」が減少していることに着目しました。妊娠期から切れ目のない支援に力を入れていると思いますが、すぐに顕著な結果があらわれるものでもないで、親（特に母親）の困り感や負担への支援の必要性は今後も大きくなるだろうと思います。アンケートからだけでは把握できない育児の実態があると思いますので、今後の取り組みを検討する際には、現在きめ細やかに実施されている家庭訪問や健診、相談等事業において把握している育児の実態からも、課題の背景を検討しておくとうよいと思いました。	日頃の保健活動から把握する母と子の状況や課題、乳幼児健診で把握する健康課題も含め、次期計画時の取り組みを検討していきます。	子育て・健幸課